

令和6年度第2回佐世保市子ども・子育て会議分科会(施策3) 議事録(要約版)

日時: 令和6年10月1日(火)14時00分~15時30分

場所: 中央保健福祉センター8階 講堂

議事(1) 次期「させぼっ子未来プラン」の策定について	
①次期「させぼっ子未来プラン」の構成案について	
質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<p>子育てに関する事業や制度について、現在のプランにおいても、沢山考えて整備してあるのに、市民には伝わっておらず勿体ないと感じる。次期計画では、具体的にどんな支援を考えているのか。</p>	<p>本日は次期プランの構成案なので、具体的な内容は示していない。資料1の第4章からが具体的な取組となるが、内容は次回以降の会議の中でご提示し、議論していただくようにしたい。</p> <p>また、市民の方に如何に伝えるかということは、一番の課題であると認識している。</p> <p>いろんなサービス、計画もホームページ等ではわかりにくく、市民から遠い計画になってしまっているのではないかと感じている。</p> <p>何か良いお知恵があれば、今後、ご教示いただきたい。</p>
<p>計画に関する広報の方法、情報発信についても、項目として盛り込んでもらえれば、そこに対する意見をもらうこともできると考える。</p>	<p>資料1、26ページの表題4-5に子育て支援情報の発信という記載をさせていただいている。</p> <p>次回以降の会議の中で、具体的な内容をご提示できるようにし、そこでご意見をいただきたい。</p>
<p>地域で子どもに関連する役割を持つ方が、例えば、今回提示された資料から、地域に対してどのようなことを求めているのか、という部分だけを別途、抜粋して地域の人達に伝われば、お手伝いいただける方がいるのではないかと。</p> <p>また、若い方たちは、スマートフォンを必ず使われているので、子ども・子育てのことで悩んだときには、スマートフォンを活用して、気軽につながるツールのようなものがあればよいと思う。</p>	<p>身近なところのサービスの提供、手続きというところは、今回作成する計画に基づくというよりも、各窓口、各手続きでの取り組みになる。</p> <p>今年度から、本市のDX推進室と協力をしながら、より情報発信や手続き含めて、便利なツールを使って利便性が向上しないか検討を始めたところであり、展開できそうになれば、皆様にお伝えし、より利便性を向上し、かつ、情報も的確に伝わるような仕組みづくりを行っていきたいと考えている。</p>
<p>いろんな世代の市民の方々が見て、インパクトがあり、佐世保市の取り組みの、概要版のようなものができるだろうか。</p>	<p>今回のプラン策定において、概要版を作成する予定である。</p> <p>ただ、その概要版を見ても、自分が欲しいサービスと直結しないので、情報発信という中で、自分が欲しい情報にアクセスできるような仕組みづくりを、DXコーディネーターと、整理していきたいと考えている。</p>
<p>障がい児の相談支援という業務に従事している方は、子ども未来部、特にすこやか子どもセンターと連携をとる場面が多いため、こういった専門職の人に伝えるということも、情報発信のひとつのツールの中に入れていいと思う。</p>	<p>本市も、子どもの療育と発達支援には非常に力を入れている。</p> <p>ご意見いただいた通り、より広く皆さんに伝わって、サービスの提供に繋がるように努めたい。</p>

②教育・保育の量の見込み及び地域子ども・子育て支援事業について

<p>当日配付となった資料 4 に関する意見・質問は、後日受け付けという認識で良いか。</p>	<p>資料を持ち帰っていただき、後日改めて意見をいただきたいと考えているが、今日、先ほどの説明の中で、もし疑問やご意見があればいただきたい。</p>
<p>資料 4 の 11 ページ 利用者支援事業の「こども家庭センター型」の1か所とはどこが担っているのか。</p>	<p>行政が担っており、すこやか子どもセンターに設置している。</p>
<p>資料 4 の 5 ページ 人口推計における市域のエリア分けの際、離島地域が個別に整理されていないので、離島の状況や数値がはっきりしていないのではないか。</p>	<p>今回の人口推計を取るにあたり、離島部分を分けて集計できないか検討したが、特に、乳幼児の人口が少ないため、推計をがとれなかった。 結果として第 2 期と同じエリア設定としている。</p>
<p>資料 4 の 23 ページ 病児保育事業の「利用者が減少傾向となっております」と表現されているが、病児保育を利用する方が減っているのは、健康な子どもが増えたということなので喜ばしいことだと思う。</p>	
<p>資料 4 の 26 ページ 副食費の公平性というのは、市民の意見なのか、行政の考えなのか。</p>	<p>副食費助成は国の制度としても、低所得者世帯や多子世帯などの負担を軽減したい考えがあり、佐世保市もそういった計画で行っている。</p>
<p>副食費の無償化に関し、利用される側としては、施設ごとの費用を比較されて利用される施設を選択されることもあると思うが、施設側としては、費用差よりも提供されるサービスの質・中身を見て選んでいただきたいという思いがある。 公平性という観点では、例えば、佐世保市においては、今年度から中学 3 年生だけ給食費無償化された。 この流れからすると、今後、中学 2 年生から段階的に無償化を検討されていくことが予測される。 財政面の問題はあろうが、将来的に幼児期まで給食費が無償化されるとありがたい。</p>	<p>義務教育の給食費は、教育委員会の所管であるが、今後、まずは中学 2 年生と中学 1 年生の実現に向けて検討している状況。 しかし、財政面もあり、小学生の給食費無償化までは厳しいのではないかなと思っている。 そのような状況であるため、幼児に対する給食費無償化は更に厳しいのではないかと思う。 一方、3、4、5 歳の保育料無償化に続いて、小学生の放課後児童クラブの保育 利用料金も無償化にできないのかという意見もいただく。 その他にも、乳幼児の医療費について、現在、一部自己負担をお願いしているが、全額無償化にならないのかという意見もある。 要望いただく内容として、経済的支援に関する内容が多く、何を優先すべきかという議論もあるので、総合的に勘案していく必要がある。</p>
<p>孫が東京にいるが、2 学期から給食費が無償となった。 出産費用も無償、18 歳までの医療費もみてる。 地方との格差が大きいと感じる。</p>	
<p>乳児家庭全戸訪問は義務と任意どちらか。</p>	<p>児童福祉法の中に位置づけられて事業だが、義務ではない。ただ、令和 5 年 3 月からスタートした伴走型相談支援の中で、出産・子育て応援給付金の支給条件として、母子手帳交付時に相談・お話をさせていただきことと、出産応援給付金については、出産後一度面接させていただき状況</p>

	<p>を聞くことが必要になる。その面接について、乳児家庭全戸訪問事業を活用しており、対象者には、原則、応じていただくようお願いしている。</p> <p>それも後押しになって訪問率は 95%と高い水準に至っている。</p>
<p>不妊治療について、卵子凍結や体外受精などは、佐世保市で対応できる医療機関がなく、子育てに係る費用にも心配がある。</p> <p>妊娠出産をするのに佐世保は不便という話を聞く。</p> <p>若い世代の人たちは、妊娠・出産に関して、どこに相談すればいいのかわからないため、不安が大きいのではないか。</p> <p>不妊治療に関しても、手探りで入ってきた情報で、例えば、県外の産婦人科に通っても、距離があるので次第に通院しなくなるということも聞く。</p> <p>こういう状況も少子化が進行する要因ではないかと感じた。</p>	<p>特定不妊治療は、令和 4 年 4 月から保険適用になっているが、体外受精や顕微授精は佐世保市内で実行できる病院はなく、長崎市に3か所ある。</p> <p>また、特定不妊治療のうち、先進医療となる治療行為は全額自己負担になるので、経済的な負担は生じる。</p> <p>そのため、全額自己負担となる先進医療部分に対して、県と呼応して支援を行うようにしている。</p> <p>今年 4 月から長崎県が、対象の医療行為にかかる費用全体の 7 割、5 万円を上限として補助しており、本市においては、県の補助を受けた残りの自己負担に対し、上限 5 万円、合計 10 万円となるように、助成を始めている。</p> <p>今後、さらに経済的支援ができないか検討したい。</p>
<p>子どもや子育てについて、昔は何でも親に聞いて、親が教えていた。</p> <p>今の若い世代の方々が、子どもや子育てに対して不安があるというのは、その親の世代がしっかりアドバイスできていないのではないかと感じた。</p> <p>今の若い世代に対し、行政からアナウンスされる内容を伝える・理解できるよう、サポートすることも大切。</p> <p>佐世保は子育てしやすい街だと考えているが、転勤されて市外に行かれる話を伺うと寂しく思う。</p> <p>佐世保も子育てしやすい街だと多くの人に発信し、理解してもらえるようなプランになればいいと思う。</p>	
<b>議事(2)その他</b>	
<b>質問・意見等</b>	<b>事務局回答・今後の方針など</b>
	<p>本日配布した資料 4 について、後日、回答様式を送るのでそちらでお気づきやご意見をいただければと思います。</p> <p>本日の議事録については、取りまとめの上、送付する。</p> <p>今後の分科会は 2 回予定している。他の分科会も終わり次第、全体会を開催する。こちらも後日、日程調整し開催につなげたい。</p>